

▲▽▲▽御船印めぐりの旅▲▽▲▽ マリックスライン株式会社 「クイーンコーラルクロス」に乗船し沖縄へ

マリックスライン株式会社は、1959年12月に鹿児島郵船株式会社として設立され、鹿児島から奄美大島・徳之島・沖永良部島・与論島を結び、1972年の沖縄本島返還後は、鹿児島から奄美群島～沖縄の本部港、那覇港を2隻のフェリーで結んでいる。昨年11月には新造船クイーンコーラルクロスが就航し、クイーンコーラルプラスと2隻体制で島々の海上交通、そして島民のライフラインを担っている

■クイーンコーラルクロス

Comfortability= 快適性 Reliability= 信頼性 Originality= 創造性
Safety=安全性 (for) Seven destinations=寄港する7地域

公募で採用された船名「クイーンコーラルクロス」のクロス=CROSSは、快適性・信頼性・創造性・安全性そして寄港する7つの港を意味する英語の頭文字を並べたもの。

本船の特徴は、既存船に比べ大型化し、プライベート空間を重視して個室や寝台を増設、プライバシーに配慮した。

また、船内の新型コロナウイルス感染症対策も万全で、空調設備に抗菌・抗ウイルスフィルター、パブリックスペースは抗ウイルスコーティングを実施し、乗客が安心して船旅を過ごせるよう対策が施されている。

海の国道ともいえる鹿児島～奄美群島～沖縄の航路は、自然があふれ、温かい人々のぬくもりもあふれ、寄港する島々それぞれに素敵な特色がある。

■沖縄の海

沖縄美ら海水族館のほか、古宇利ビーチやワルミの美しい海と浜辺で有名な沖縄。

ワルミとは「裂け目」を意味し、沖縄本島北部に位置する「ワルミ」を通り抜けると、沖縄のトロピカルブルーに輝く海が目の前に広がる。急峻な地に架かった海峡横断橋のワルミ大橋からの眺めも圧巻。屋我地島と古宇利島を結ぶ古宇利大橋でも、沖縄の青い海の眺めを堪能できる。

◇◇◇◇◇◇◇◇ 一般社団法人日本旅客船協会の公認事業「御船印めぐりプロジェクト」 ◇◇◇◇◇◇◇◇
プロジェクトに参加する船会社のオリジナルの御船印帳・御船印紙を購入し、参加会社の船や航路ごとに発行するさまざまな御船印を集めることができる。

御船印とは、神社仏閣めぐりで集められる御朱印の船バージョン。日本各地の船をめぐる船旅の楽しみをさらに盛り上げるため、客船や観光船などに乗船した際、船旅の思い出を彩る記念の押印（スタンプ）をいただくもの。